

### Ⅲ 令和4年度新規・重点事業の概要

デジタル化や環境負荷の低減など、本県農林水産業の生産力向上と持続性の両立の実現に向けた施策を重点的に展開します。また、長引くコロナ禍で、県産農林水産物の価格や販売量が低迷していることから、需要回復・拡大対策に取り組みます。

## 1 本県独自の農林漁業DXの確立に向けたデジタル化の取組加速

### 新スマート農林漁業「匠の技」創出事業 (P46)

73,407千円

～熟練技術の「見える化」で「匠の技」を再現・創出！～

複雑な地形や多様な気象条件を有する本県では、熟練者の技術によって、地理的特性を生かした多種多様な品目が生産されており、こうした「匠の技」をデジタル技術で再現・創出することで、本県独自の「山口型スマート技術」を確立し、生産力の維持・向上や、新規就業者への円滑な技術承継を図ります。



### 新やまぐちの麦DX活用推進事業 (P36)

14,000千円

～デジタルで創る 競争力のある麦産地！～

近年、消費者の国産志向の高まりにより、国産小麦の需要が増加していることから、衛星画像解析や全国初となる「AIによる穂数計測技術」等のデジタル技術を活用して麦の栽培管理・品質の改善に取り組み、実需者が求める品質や量を安定的に供給できる生産体制の確立を図ります。



### 拡新規林業就業者定着促進事業 (P19)

35,288千円

～森林デジタル人材を育成！～

森林資源情報のデジタル化・高精度化が加速する中、森林分野におけるデジタル人材を育成することで、デジタルデータの高度利用を推進し、森林管理業務の大幅な省力化や、間伐、主伐一再造林の効率化・低コスト化を図ります。

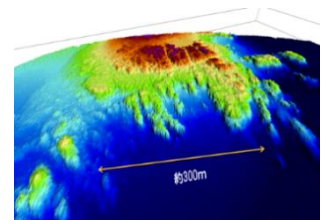


### 新持続的漁場利用推進事業 (P43)

10,000千円

～デジタル技術を活用した新たな資源管理モデルの推進！～

海水温の上昇の影響で増加傾向にある高級魚のハタ類について、科学的な資源調査に基づく管理ルールを提言するとともに、効率的な漁場選択等を可能とする操業支援システム（アプリ）を構築することで、持続的な漁場・資源利用と漁業者の操業の効率化を図ります。



海底地形の3Dデジタルデータ化（イメージ）

### 新輸出促進プッシュ型web産地招へい事業 (P29)

20,000千円

～遠隔地のバイヤーを一瞬でご招待！～

コロナ禍で移動が制限される中、360度Live映像等により遠隔地からでも丸ごと空間を共有できる「web産地招へいシステム」を導入し、コンシェルジュによるプッシュ型セールスとあわせて、輸出に関わる国内バイヤーを産地へ“バーチャル招へい”することで、県産農林水産物の輸出の拡大を図ります。



【輸出商社（東京バイヤー）】

## 2 持続的な生産体制の構築に向けた環境負荷低減対策の推進

### 拡環境にやさしい安心・安全な農業推進事業 (P44)

55,750千円

～有機農業推進のモデル的先進地区を創出！～

県独自制度である「エコやまぐち農産物認証制度」の普及等とあわせ、市町が地域ぐるみで行う有機農産物の生産から加工・流通、消費までの一貫した取組を支援することで、モデル的先進地区を創出し、県域での有機農業の普及促進を図ります。



### 拡畜産経営スマート化促進事業 (P49)

7,258千円

～良質堆肥の製造・利用で持続可能な畜産経営を実現！～

一戸当たりの飼養頭数や家畜排せつ物の量が増加する中、遠隔地から堆肥の状況確認が可能な「堆肥製造監視システム」の導入効果を検証し、省力化とあわせて堆肥の良質化を図るとともに、堆肥情報のデータベース化等により、畜産農家と耕種農家のマッチングを促進し、堆肥の利用拡大を図ります。



### 拡意欲と能力のある林業経営者の確保・育成総合対策事業 (P16)

44,600千円

### 新やまぐち県産木材建築物等利用拡大推進事業 (P32)

64,386千円

～「伐って、使って、植える」森林資源の循環利用を促進！～

人工林の多くが利用期を迎える中、新たな林業事業体を確保するため、建設業等の異業種の新規参入を支援するとともに、県産木材の新たな需要創出を図るため、住宅に加え、事業所や店舗等の非住宅建築物の木造化を促進します。

こうした県産木材の供給力強化、利用拡大の取組と合わせ、再造林を着実に実施することにより、森林資源の循環利用を促進し、森林が持つ多面的機能の持続的な発揮や、脱炭素社会への貢献を図ります。



## 3 長期化するコロナ禍における県産農林水産物の需要回復・拡大

### <経済対策関連事業>

### 新やまぐち食べて応援推進事業 (P27)

1,250,000千円

プレミアム食事券の発行により、感染予防対策に取り組みながら頑張っている飲食店や、食材を提供する農林漁業者等を応援します。



### 新やまぐちのお米等需要拡大対策事業 (P27)

260,000千円

新型コロナウイルス感染症拡大等による県産農林水産物への影響が引き続き懸念されるため、米や日本酒、花き、高級魚を対象に消費需要を喚起するキャンペーンを実施し、需要の回復・拡大を図ります。

このほか、母船式捕鯨船団の下関母港化（新母船の建造）を契機として、鯨肉の消費拡大対策等による地域活性化を推進します。

### 拡鯨肉消費拡大・くじら文化継承推進事業 (P30)

25,000千円

～「知る」「食べる」で捕鯨を盛り上げよう！～

捕鯨の理解促進や学校での鯨給食支援、消費拡大プロモーションに取り組み、全体的なさらなる鯨肉の消費拡大と鯨食文化の普及を促進します。

